

コース・トミカがうまく周回できない場合 ※メンテナンスは必ず保護者の方が行ってください。

1. 電池が消耗してくるとコース・トミカが周回できなくなります。その時は電池を全て交換してください。

2. コースのメンテナンスをしてください。

右図のようにコースの走行面や側壁面を磨いてください。市販の水溶性ワックス(ジョンソン株式会社の「pledge(プレッジ)家具用ワックス」をお奨め致します)または、つや出し保護剤(株式会社リンレイ「革・レザーのつやピカシートメッシュ&ソフトタイプ」をお奨め致します)で磨いてください。

※詳しい使用法は水性ワックス、つや出し保護剤の取り扱い説明書を良くお読みください。



2. コース・トミカのメンテナンスをしてください。

※コース・トミカは別売です。



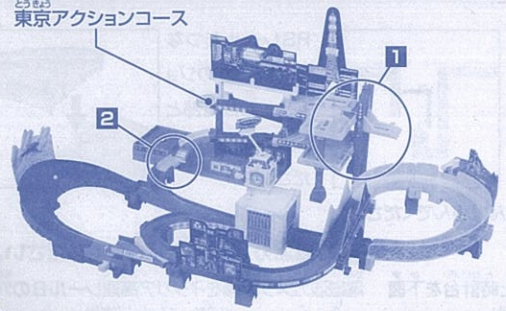
1. コース・トミカの車輪を指で両側から軽く押さえ、柔らかい布等で車輪表面のゴミを拭き取ってください。また、コース・トミカの車軸とシャーシの間のホコリ等は、筆または古くなった歯ブラシ等で落としてください。



2. 綿棒に市販の水溶性ワックス(ジョンソン株式会社の「pledge(プレッジ)家具用ワックス」をお奨め致します)を吹き付け十分染み込ませて、コース・トミカのホイール中心の車輪部分につけてください。

※メンテナンスの際には、十分換気をしながら作業してください。 ※ワックスが床等についてしまった場合は滑りやすくなりますので、住居用洗剤で拭き取ってください。 ※使用後は、石鹸で手をよく水洗いしてください。 ※床用などのワックスを使用するとすべりが悪くなります。 ※車輪が曲がったり、古いコース・トミカは上記のメンテナンスをしても効果が上がらないことがありますので、ご了承ください。

### 東京アクションコース(別売り)とのつなぎ方



1. 東京アクションコースの手前に取り付けてあるエレベーターとジャンプ台を一旦外し、ジャンプ台の付いていた部分にエレベーターを取り付けてください。



2. 東京アクションコースの出口の2本の溝にコースインスロープのリフト裏の2本の凸部分を差し込みつないでください。

## 株式会社 タカラトミー

タカラトミーでは、「子供たちに安全で楽しいおもちゃと夢を」を第一に考えております。そのため、常に製品に対し研究、改良を行っており、お買い上げの時期によって同一製品の中にも多少異なるものや、パッケージの写真やイラストなどと異なる場合がございますがご了承ください。製品につきましては、万全の注意をはらって製造に当たっておりますが、万一お気づきの点がございましたら下記までご連絡ください。

株式会社タカラトミー お客様相談室 おかけ間違いのないようご注意ください

製品や修理については下記お客様相談室までお問い合わせください

〒124-8511 東京都葛飾区立石7-9-10 TEL 03-5650-1031

〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-3-31 TEL 06-6395-1031

\* 電話受付時間 月～金曜日(祝日・祭日を除く) 10～17時

● たいしいタカラトミーの情報はインターネットで<http://www.takaratomy.co.jp>



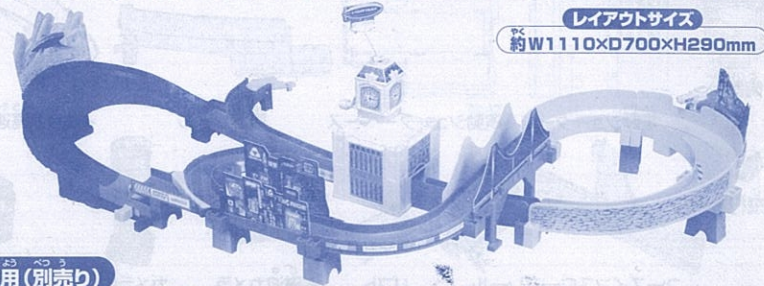
# 世界を走れ! 大きなアクションサーキット



レイアウトサイズ  
約 W1110xD700xH290mm

## とあつかせつめいしよ 取り扱い説明書

対象年齢 3才以上



単2形アルカリ乾電池3本使用(別売り)

REQUIRES 3 LR14("C" SIZE) BATTERIES (NOT INCLUDED) ※写真やイラストは実際の商品と多少異なる場合があります。 ©Disney/Pixar, Bentley™

この度は、タカラトミー「世界を走れ! 大きなアクションサーキット」をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前に、この取り扱い説明書をよくお読みください。また、読み終わった後は必ず保管しておいてください。

### 注意(ちゅうい)

保護者の方へ、必ずお読みください。



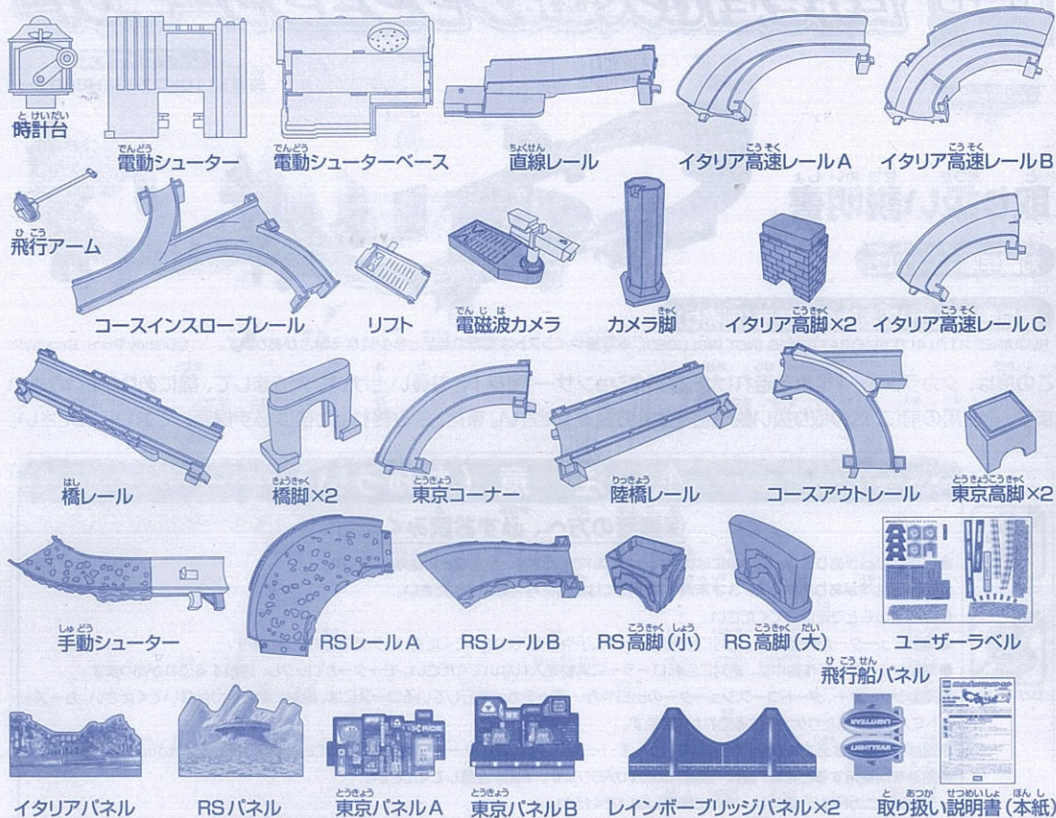
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- 保護者のもとで遊ばせてください。
- 電動シューターが作動中は、絶対に回転ローラーに手や指を入れないでください。ケガの恐れがあります。
- 電動シューターが作動中は、絶対に回転ローラーに異物を入れないでください。モーターがロックし、発熱する恐れがあります。
- 電動シューター、ダートコースシューターの出口やコース・トミカが走行しているコースには、絶対に顔を近づけないでください。コース・トミカが顔にあたりケガをする恐れがあります。
- 遊ぶときは必ず電源をOFFにして、コース・トミカを電動シューターから取り除いてください。思わぬときに飛び出す恐れがあります。
- 電池を誤使用すると発熱・破裂・液漏れの恐れがあります。下記に注意してください。
  - ・ 充電式(ニカドなど)電池は、絶対に使用しないでください。
  - ・ ⊕⊖(プラスマイナス)を正しくセットしてください。
  - ・ 遊んだ後は必ずスイッチを切り、電池を外してください。
  - ・ ショートさせたり充電、分解、加熱、火のなかに入れたりしないでください。
  - ・ 万一、電池から漏れた液が入ったときは、すぐに大量の水で洗い医師に相談してください。ひふや服についた時は水で洗ってください。
- 遊ぶときはコース・トミカがコースから飛び出すことがありますので、壊れやすい物がない広く平らな場所で遊んでください。
- コース・トミカ以外のものは絶対に電動シューターに入れないでください。思わぬ事故の恐れがあります。
- コース・トミカの車体から取り外せる部品は必ず外してください。走行中に車体から外れて飛び出す場合があります。
- コース・トミカは人の顔や動物などに向けて発射しないでください。
- 電動シューターの回転ローラーや可動部に指や髪の毛や衣服などをはさまれないように注意してください。
- プラスチック袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- ぶついたり、ふりまわすなど、乱暴な遊びをしないでください。
- 思わぬ事故の恐れがありますので、ご使用後は3才未満のお子様の手の届かないところに保管してください。

### 〈使用上のお願い〉

- プラスチック袋は梱包材ですので開封後はすぐに捨ててください。
- ご使用前に取り扱い説明書をよくお読みください。また、読み終わった後は必ず保管してください。
- コースを組み立てた状態で持ち運ばないでください。コースがばらばらになり思わぬ事故の恐れがあります。
- コースにコース・トミカを置いたまま持ち運ばないでください。コース・トミカが落下して思わぬ事故の恐れがあります。
- コース・トミカ以外のミニカーは使用しないでください。
- コース・トミカの種類によっては、正しく遊ばないものがあります。ご了承ください。
- 可動部、取り付け部を無理に引っ張ったり、曲げたりしないでください。破損の原因となります。
- ぶついたり、落としたり、ふみつけたりしないでください。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、湿度が高すぎる所、低すぎる所などには置かないでください。
- 本製品は非防水のため、絶対にぬらさないでください。万一、水などでぬれた場合は吸湿性のよい布で水分を取り除いてください。

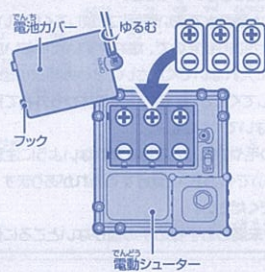


## セット内容



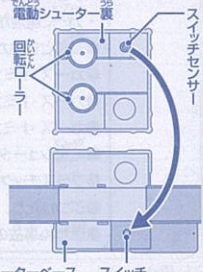
## 電池の入れ方

- ①電動シューター上部の電池カバーのネジをプラスドライバーでゆるめ、電池カバーを外します。
- ②単2アルカリ乾電池3本をプラス・マイナスを間違えないように正しく入れてください。
- ③電池カバーのフックを先にひっかけたら、元に戻しネジを締めます。



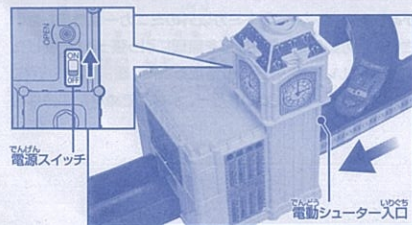
## 安全装置について

正しく組み立てられていないと電源が入らないように設計されています。スイッチセンサーがスイッチに入るように、電動シューターを正しくセットしてください。



## 基本的な遊び方

※詳しい遊び方はパッケージ裏面をご覧ください。

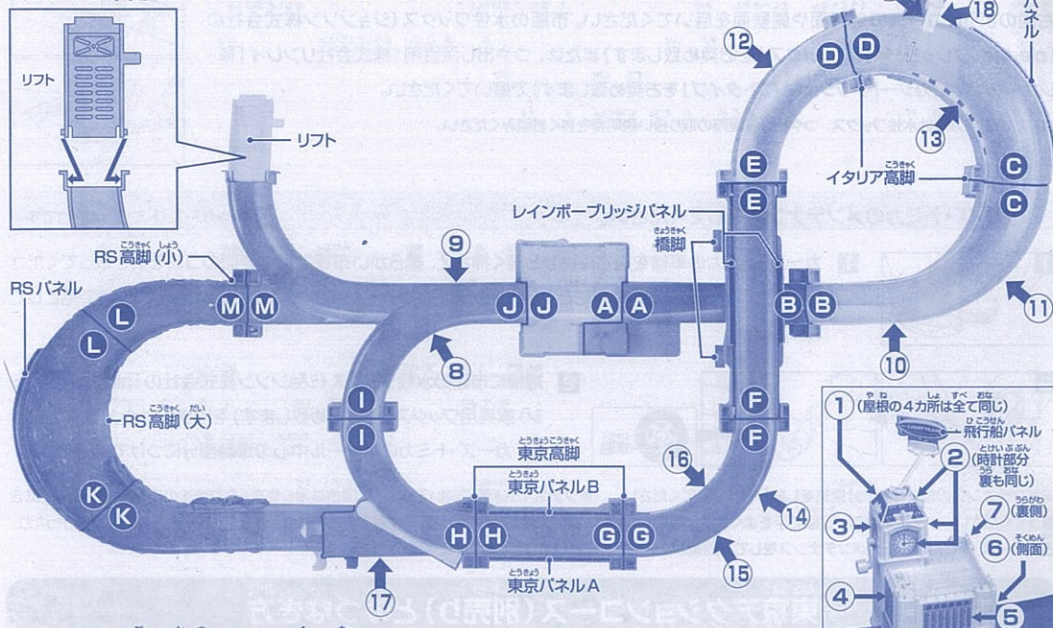


電源スイッチをオンにし、必ず電動シューターの入口からコース・トミカを1台ずつゆっくり入れてください。  
 ※同時に走らせるコース・トミカは6台までです。  
 ※コース・トミカ以外のものは絶対に電動シューターに入れないでください。  
 ※コース・トミカから取り外せるパーツは必ず取り外した状態で遊んでください。  
 ※コース・トミカの車種によって走行スピードが異なります。また、車種や使用状態によっては周回できない場合があります。  
 ※コース・トミカは別売です。

## 組み立て方

- ①レールの裏面の記号(アルファベット)を参考に、同じ記号を組み合わせつないでください。パネルとラベルはこの図とパッケージを参考に、番号を良く見て貼ってください。

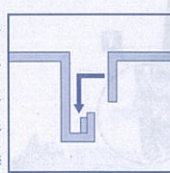
★リフトは下記のようにコースインスローレールに取り付けてください。



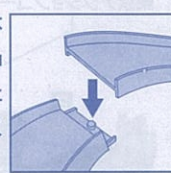
★ジョイント部は下記のように組み立ててください。

ジョイント部を図のように向かい合わせにしてカチッとはめ込んでください。

電動シューターベースとレールをつなぐAと①のジョイント部とコースアウトレールと手動シューターを組む時は図のように溝に差し込んで組んでください。

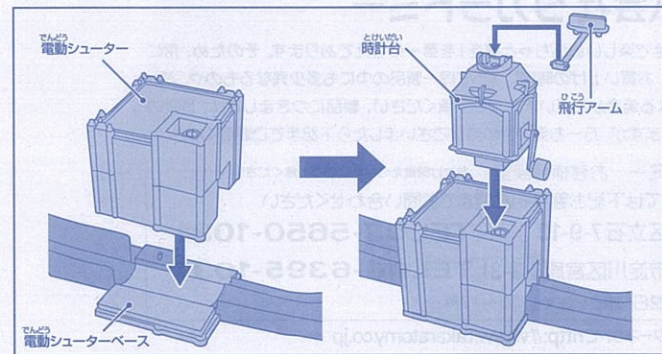


RSレールをつなぐKとLのジョイント部は凸部と凹をはめ込んでください。



②時計台を組み立ててください。

電動シューターベースがレールと組まれた状態で電動シューターと時計台を下図を参考に組み立ててください。時計台に飛行アームを取り付けて完成です。



③電磁波カメラを組み立ててください。

電磁波カメラの軸をイタリア高速レールBの穴へ差し込み、カメラ脚を付けて完成です。

